

第18回 西東京糖尿病療養指導士養成講座のご案内

盛夏の候、皆様には益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

2001年よりコメディカルスタッフを対象に連続講座を開催し、西東京糖尿病療養指導士として認定して参りまして、今年で18回目となります。前回の認定試験（第17回）では110名の方が新たに認定され、西東京糖尿病療養指導士は1,862名となりました。

当法人としましては、日本糖尿病療養指導士制度と地域糖尿病療養指導士制度はお互いに補完しあう関係にあると考えております。

本年も以下の要領にて、9月から12月にかけて西東京糖尿病療養指導士養成講座を立川市女性総合センターAIMにおいて開催いたします。

「日本糖尿病療養指導士認定機構編 糖尿病療養指導ガイドブック」に添った研修講座となっており、日本糖尿病療養指導士受験のための研修講座を更に拡充した形としています。

西東京糖尿病療養指導士養成講座（平成29年9月～12月）終了後、平成30年2月18日（日）に西東京糖尿病療養指導士認定試験を実施いたします。認定試験の詳細については、講座期間中にご案内いたします。

皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具

一般社団法人 臨床糖尿病支援ネットワーク

1. 第18回西東京糖尿病療養指導士養成講座受講資格

- ①西東京糖尿病療養指導士の取得を望む者全ての者を対象とする。但し、医療職以外が取得を望むときは、認定審査委員会の審査を必要とする場合がある。
- ②所定の期日までに申し込みをし、受講料を納めること。

2. 第18回認定試験受験資格

- ①研修受講終了者（所定の受験条件を満たした方）

所定の受験条件とは：

研修修了者で10ポイント以上取得された方のことを指します。講座に出席すると、1講座の出席は各1ポイントとしてカウントされます。

- ②17回養成講座において受験条件を満たしたが、認定試験を受験しなかった方。

- ①または②に該当する方に受験資格が与えられます。

※ また、前回の不合格者様につきましては、養成講座へ5ポイント以上（症例検討講座は必修）ご出席いただくと、今回の受験資格を得ることができます。（平成29年7月9日（日）に開催されました「第14回西東京糖尿病療養指導プログラムに」参加された方につきましては、すでに受験資格がございますので、養成講座に参加しなくても受験することができます。）

3. 第18回認定試験日程

認定試験は平成30年2月18日（日）、受験料6,000円の予定です。（詳細別途）

4. 養成講座 受講申し込み手続き

①当法人ホームページの養成講座お申込みページよりお申し込み下さい。

URL : <https://www.cad-net.jp/#>

掲示内容をご確認のうえ「お支払いはこちら」ボタンより受講料をお支払いください。

受講料： 臨床糖尿病支援ネットワーク会員 14,000 円（14 回分一括納入）

一般(非会員) 20,000 円（14 回分一括納入）

（お支払いはクレジットカードもしくはコンビニエンスストアでのお払込みとなります）

②ご入金が確認された時点で受講資格を取得できます。

申込完了時に当法人から届く「養成講座受講料お支払い完了のお知らせメール」を印刷のうえ、初回受講日に必ずご持参ください。（当法人の会員の場合はマイページから初回用受講票をダウンロード可能です。）

初回受講日に受付時に正式な受講票とお引き換えいたします。

5. 養成講座の使用テキスト

テキストは「糖尿病療養指導ガイドブック 2017」を使用します。

当日までに各自でご用意ください。

- 「糖尿病療養指導ガイドブック 2017」

日本糖尿病療養指導士認定機構 発行、

(株)メディカルレビュー社 発売、(定価 3,024 円(税込))

- 書店にご注文頂くか、インターネット(楽天ブックス、amazon、セブンネットショッピング)でも購入できます。

- (株)メディカルレビュー社 販売部から直接購入も可能です。

(株)メディカルレビュー社 販売部 ☎03-3835-3049

Email sale@m-review.co.jp

6. 開催要項

①場 所： 立川市女性総合センターアイム(JR立川駅北口徒歩7分)

②日 程： 9月： 6日(水) 13日(水) 20日(水) 28日(木)

10月： 2日(月) 10日(火) 16日(月) 27日(金) 30日(月)

11月： 9日(木) 17日(金)

12月： 1日(金) 11日(月) 19日(火)

③開催時間： 18:30 開場 19:00~21:00(予定)

30分以上の遅刻・早退については出席のポイント加算は認められませんので
ご注意ください。

④予備日 :12月27日(水)※休講等、不測の事態に備えた補講日

12月19日の回までに休講等があった場合は当該日に講義を行います。

7. 受講にあたっての諸注意

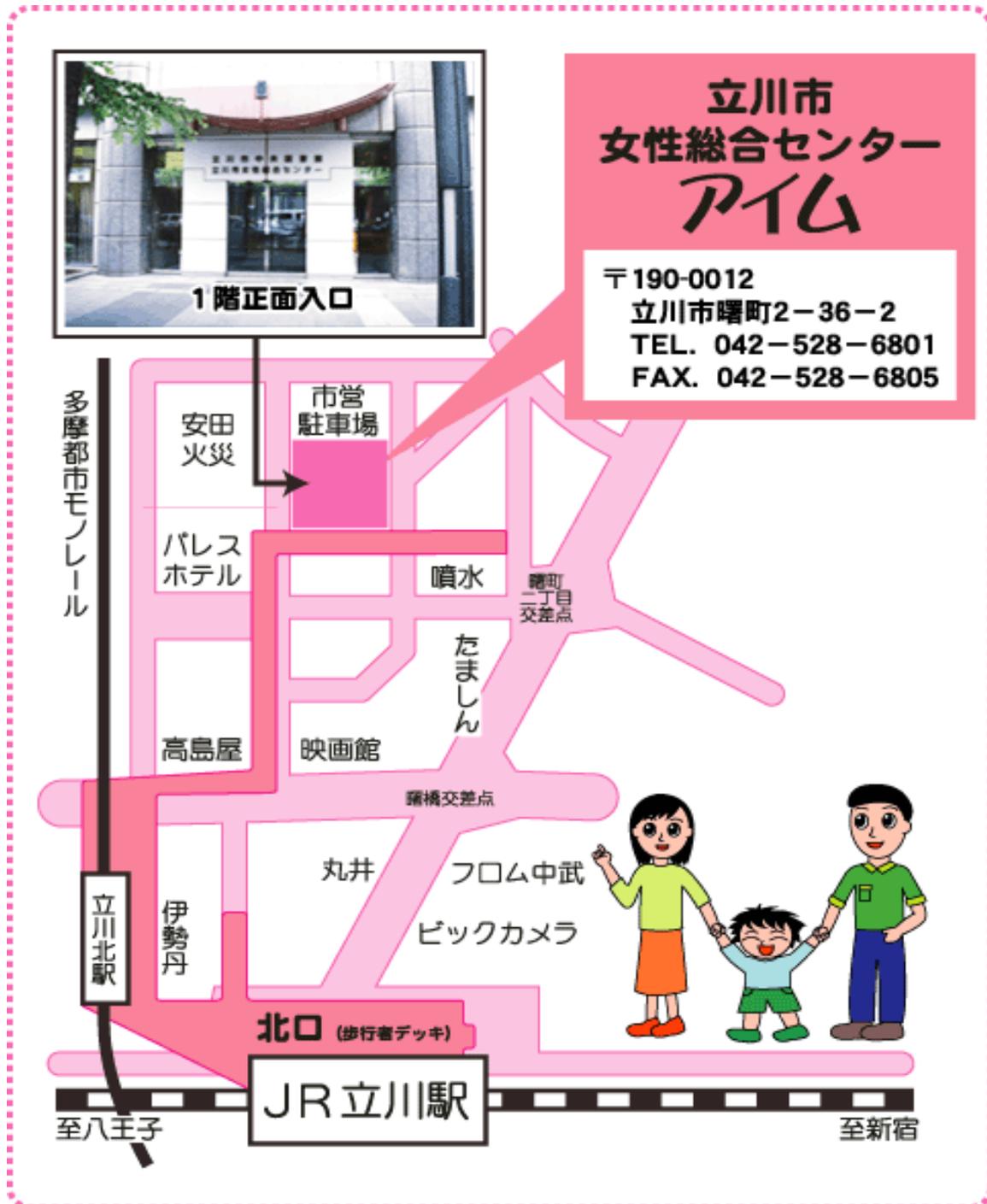
- ・講義中会場内での写真・ビデオ撮影及びテープ等の録音はお断りいたします。
- ・会場内での飲食は固くお断りいたします。
- ・受講時は必ず受講票をご持参ください。

第18回養成講座・開講スケジュール

NO.	講義月	講義テーマ	講義担当(所属)
1	9/6	I 糖尿病療養指導士の役割・機能	植木彬夫(東京医科大学)
2	9/13	II 糖尿病の概念、診断、成因、検査 1. 糖代謝の概略(健常人) 2. 疾患概念, 3. 診断, 4. 分類と成因	吉元勝彦(吉元医院)
3	9/20	II-5. 検査	川越宣明(川越内科クリニック)
		V 糖尿病の基本治療と療養指導 2. 運動療法	大塚洋(HECサイエンスクリニック)
4	9/28	V-1. 食事療法	富永晴郎(多摩丘陵病院) 鈴木順子(緑風荘病院)
5	10/2	V-3. 薬物療法(経口血糖降下薬)	山田悟(北里研究所病院)
6	10/10	V-4. 薬物療法(注射血糖降下薬) V-5. インスリンポンプ療法	栗栖啓充(多摩丘陵病院)
		IV 糖尿病の治療(総論)	杉山徹(武蔵野赤十字病院)
7	10/16	IX 合併症・併存疾患の治療・療養指導 1. 急性合併症	松下隆哉(東京医科大学八王子医療センター)
		IX-2. 糖尿病細小血管症 A・B・C	橋本哲也(あおば内科クリニック)
8	10/27	IX-4. メタボリックシンドローム IX-5. その他	宮崎滋(新山手病院)
		III 糖尿病の現状と課題	関口芳弘(青梅市立総合病院)
9	10/30	IX-2. 糖尿病細小血管症 D	渡邊妙子(総合新川橋病院)
		IX-3. 大血管症(動脈硬化症)	小谷英太郎(日本医科大学多摩永山病院)
10	11/9	VIII ライフステージ別の療養指導	松本麻里(公立昭和病院)
11	11/17	VI 糖尿病患者の心理と行動 2. 糖尿病患者のセルフケア行動 B・C 3. 心理・行動に配慮した支援	中山法子(糖尿病ケアサポートオフィス)
		VII 療養指導の基本(患者教育) 2. 療養指導の実際, 3. 評価・修正	志賀和美(武蔵野赤十字病院)
12	12/1	X 特殊な状況・病態時の療養指導	矢島賢(立川病院)
		VII-1. 療養指導に必要な患者教育の考え方	鎌田智恵子(東京医科大学病院)
13	12/11	VI-1. 糖尿病患者の心理 VI-2. 糖尿病患者のセルフケア行動 A	大橋健(国立がん研究センター中央病院) 朝比奈崇介(朝比奈クリニック)
14	12/19	症例検討(小論文問題)	近藤琢磨(近藤医院) CDEの会から5職種
予備	12/27	休講等、不測の事態に備えた補講日	

「西東京糖尿病療養指導士養成講座」会場

会場：1階 ホール受付に直接おこし下さい。(受講票必須)



事務局連絡先

一般社団法人 臨床糖尿病支援ネットワーク 事務局

〒185-0012 国分寺市本町 2-23-5 ラフィネ込山 No.3 802号室

042-322-7468 (tel) 042-322-7478 (fax)

mailto:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp